

# 芦北町立湯浦中学校

## ホームページブログ

### 『亀城ヶ丘だより』

令和2年7月号



豪雨災害、フェール側斜面崩落

#### 【授業参観】020701

昨日は城北高校の先生が、今日の昼休みは尚絅高校の先生が来校されました。県内すべての中学校を回られているようです。今年は夏休みも短く、体験入学の期日や方法に苦心されているようでした。

今月10日は本校の上級学校説明会です。高校に進学してからの「こんなはずじゃなかった。」感をなくすには、明確な目標を持つこと、説明会や体験入学に参加することなど中学生時代の準備と心構えが大切だという調査結果もあります。結論を出すまでにしっかりと悩みに悩みましょう。そして最後は自分自身で決定しましょう。

さて、今日は1・2年生の今年度初めての授業参観でした。両学年とも保護者を含めて密の状態にならないようにクラスを分けて授業を行いました。多くの保護者の皆様に来校いただきありがとうございました。

湯浦中はプールと職員室・校長室が近い位置にあります。午前中、やけに元気な声が聞こえたので「さすが、1年生らしくていいな。」と思い授業を見に行くと、2年生でした。学年が上がってもこのはしゃぎ声、とてもいいですね。午後の授業参観では、あしたのジョーのような真っ白な灰になっていなかったでしょうか。(H)

#### 【プールの思い出】020702

今日は内科検診です。校長室前の廊下に生徒が並んでいるはずなのですが、まったく話し声が聞こえてきません。さすがです。

今日はよく晴れました。気温も上がり絶好の水泳日和でした。

「学校における水泳事故防止必携（独立行政法人日本スポーツ振興センター）」によると、H24～28の水泳で大きなケガをした事故は、飛び込み13件、泳いでいて10件、転倒2件、衝突1件、その他3件の合計29件発生しているそうです。つまり、飛び込み、衝突、転倒を防ぐことができれば半数以上の事故は防ぐことができます。

昔は水泳と言えば飛び込みの「腹打ち」がいつもの風景でしたが、事故が続いたため、ずいぶん前から、学校のプールの飛び込み台は撤去されています。授業では競技用の深いプール以外での飛び込みの指導もしていませんので、事故リスクはずいぶん減っているかとは思いますが、常に危険はそこにあります。

私は中学生のころ、学校のプールでの飛び込みが苦手でした。当時は田浦小学校にはプールがなく、小学生は田浦中学校のプールで授業を受けていたので、日によって水位を小学生に合わせ浅くしてあることがありました。最初の授業で飛び込んだ時、プールの底で鼻をこすりました。クラスマッチのリレーの時も飛び込まず非難されましたが、そういう理由です。

田浦中のバレーコート（外）はプールの隣にあり、先輩がサーブを打ったボールがプールのフェンスを越えると、下級生にとってはラッキータイムでした。水を飲むことを禁じられていた昔々の話です。(H)

#### 【テストを作る人】020703

水曜日にテスト範囲を配付しました。保護者の皆さんも、テストを解いた経験はあっても、作成した経験は少ないかと思います。その立場で少し。

私たちが中学生の頃、社会科などはほとんどが一問一答形式の内容で、教科書丸ごと暗記で対応できていました。授業で使うワークテストなどをはさみで切って、貼り付けて印刷したテストもありました。高校では達筆すぎる崩した文字の先生と、何と書いてあるかわからない特徴的な文字の先生もおり、問題文を読み取るのに苦労した覚えがあります。

初任の頃はワープロ専用機で問題を作成していました。資料のスペースを考慮して文字を打って、後から貼り付け。調整に苦労していました。

そして今、「知識・理解」に加え、「関心・意欲」、「思考・判断・表現」、「資料活用」と工夫した内容で出題、文章で答えさせる問題も多く、問題作成にも採点にもとても時間がかかります。パソコンが導入されたのが帰って大変、画像を取り込み、統計資料は数値を確認して、社会科は1学年作るのに丸一日かかっていた。当日、生徒がすぐに解くのをあきらめるとショックでした。

「正解を『ア』にすると、他の選択肢を読まないから『イ』か『ウ』にしよう。」「出題したけど詳しく説明していなかったから、そこだけもう一度説明しておこう。」「今、『麒麟が来る』を放送しているから、明智光秀を出しておこう。」「採点しやすいように記号問題には自分だけにわかる規則性をもたせよう。」…問題作成者のあるあるです。

#### 【近寄らないでください】020706

豪雨による被害を受けられた皆様にお見舞い申し上げます。今日、7月6日（月）～8日（水）の3日間、芦北町の学校は臨時休校となりました。湯浦中職員は学校の被災個所の確認や大きな被害を受けた佐敷中学校の片付けの手伝いなど、復旧作業で1日を終えました。

湯浦中学校も雨漏りの他、写真のとおりプール裏斜面、自転車小屋奥斜面の2か所が大きく崩落しています。この後、さらなる崩落の危険もあり得ますので、学校再開時は決して近寄らないようにしてください。なお、自転車通学生は、職員室と3年教室棟間の自転車小屋に停めるようにしてください。(H)

#### 【行事等中止・延期のお知らせ】020706

7月6日（月）～8日（水）の3日間、豪雨災害により臨時休校といたします。

6日（月）に予定しておりましたPTA役員会は延期いたします。期日は未定です。

7日（火）・8日（水）の実習費徴収日は変更します。期日は未定です。

10日（金）の3年生高校説明会及び学級懇談会は延期いたします。期日は未定です。

今後も雨が予想されますので、用心してお過ごしください。通信回線等不具合が報道されています。学校も連絡がつきにくくなっており大変申し訳ございません。



#### 【臨時休校について】 020708

芦北町教育委員会の指示により、臨時休校の延長が決定しました。ご理解とご協力をお願いいたします。

①7月9日（木）・10日（金）も臨時休校とする。

②学校再開は13日（月）とする。給食あり、校内の水道も飲用可能である。

なお、13日（月）の朝の段階で登校が困難な場合は、学校までご連絡ください。

また、通学路の不通やがけ崩れなど危険個所の情報がありましたら、学校までお知らせください。

#### 【ボランティアのお願い】 020609

すでにご協力いただいている、保護者・生徒の皆さんもたくさんいらっしゃるとお聞きしました。朝からも協力のお電話をいただきました。ありがとうございます。

今回の豪雨で、佐敷小学校・佐敷中学校は床上浸水し、学校再開が非常に困難な状況です。町内の学校職員も両校に出向き復旧作業を行っておりますが、敷地面積も広く、生徒の机や椅子、特別教室の備品等、泥水につかり、作業は困難を極めております。

各御家庭も被害にあわれ、片付けが大変な中とは重々承知しておりますが、両校の児童・生徒が少しでも早く授業に復帰できるよう、余裕がある方はお手伝いいただくと助かります。なお、11日（土）・12日（日）の作業は未定です。大変申し訳ございません

が、長靴、軍手、飲用水など各自でご用意願います。駐車場が少ないため、お乗り合わせいただくと助かります。

#### 【佐敷小学校での復旧作業のお願い】020610

この度の豪雨災害においては、各家庭、地域で大変ご苦労されているかと思えます。そのような中、佐敷中学校や佐敷小学校の復旧作業に参加している本校生も多くおり、大変うれしく思うところです。みんなで芦北の仲間を支えましょう。

皆様のおかげをもちまして、佐敷中学校の復旧作業は目途が立ちました。佐敷小学校においてはまだまだ作業が続けられる予定です。土日の計画は以下の通りです。各ご家庭やご親戚の復旧作業を優先の上、復旧作業への参加が可能な保護者、生徒、地域の皆さんはご協力をお願いします。

①11日（土）は、大雨が予想されるため復旧作業は行いません。

②12日（日）は、県PTA連合会による復旧活動が行われます。（9:00～12:00）

大変申し訳ございませんが、長靴、軍手、マスク、飲用水など各自でご用意願います。参加者によると、肌の露出の少ない服装が良いとのことでした。

駐車場が少ないため、お乗り合わせいただくと助かります。

なお、佐敷小学校は電気や通信機器も使えない状態のため、悪天候等による作業の中止の連絡は行われません。

#### 【昭和57（1982）年 田浦水害（前編）】020711

今日・明日のブログは期日指定でアップする予定の原稿でした。「天災は忘れた頃来る」で締めくくっていましたが、自分自身、教訓が全く生かせていませんでした。どうしようかとも迷いましたが、自戒の念を込めて予定通りアップすることにしました。

私が高校2年生だった昭和57年7月12日（月）の昼前のこと、「田浦中出身の生徒は集まってください。」という放送が入りました。何かと思って指定された教室に行くと、「田浦が大変な大雨になっていて、帰すことができない。水俣の友達の家泊まるように。」との説明がありました。「いつも通り朝6時過ぎの列車に乗って駅を出たのに、水俣もそんなに降ってはいないのに。急に泊まれと言われても困るのに。」情報源もテレビ中心で限られており、私たち高校生には切迫感はありませんでした。

午前10時までの1時間の雨量は65mm、1日の雨量が328mm。不知火海の満潮とも重なって田浦川等が氾濫、肥後田浦駅周辺や小中学校周辺も家屋への浸水が続出したとのこと。テレビには駅前の被害の様子が映し出されました。

高校の隣にあった同じクラスの友達の家、田浦中出身の3人で泊まらせてもらいました。テレビのニュースはずっと大雨関係ばかり。不安な夜を過ごしました。

翌朝、高校が借りたバスで田浦へと向かいました。国道3号線は渋滞、8時間後に田浦

に着きました。途中は泥道。船江付近では、甘夏ミカンの木が根が付いたままで海に浮かんでいました。色が変わった壁を見て、水の高さに驚きました。町中、泥の匂いがしました。あちこちに消毒のための石灰が巻かれていました。(H)

【昭和57(1982)年 田浦水害(後編)】020712

後編です。今回の雨量はこの時を超えています。今回の水害のこと、中学生の皆さんが親になったら必ず伝えてください。「とにかく早く、迷わず非難しなさい。」

当時の記録を読むと、田浦では11日から14日にかけて1時間雨量65mm、2時間雨量120mmと短時間に集中して降り、田浦川等、吉尾川等が氾濫して大きな被害が発生したとあります。

私は水俣にいたため、田浦水害のまさにその時の怖さは体験していません。聞くとところによると、小学校の運動場横の土手が決壊し、大量の水が流れ込み運動場が見る見るプールようになったそうです。低学年の子どもたちは怖くて泣きだしたそうです。

田浦中のある先生は当時保育園入園前だったそうですが、庭に水がどんどん入ってきた記憶があるそうです。お母さんは小学校からの電話連絡を受け、膝上まで水につかりながら、宮坂医院前の三差路に張ってあったロープを伝って、低学年のお姉さんを学校まで迎えに行かれたそうです。

私の父は学校からの電話を受け「学校が一番安全だけん、学校に残してください。」と言ったそうです。家庭も学校も判断が難しい状況だったと思います。

「天災は忘れた頃来る」物理学者で俳人の寺田寅彦氏がしばしば語ったという言葉があります。災害は語り伝えないと風化していきます。今日を「絶対はない」「想定外のことを想像する」ということを肝に銘じる日、防災について考える日にしています。(H)

【学校再開】020713

昨日は、熊本県PTA連合会による佐敷小学校復旧のボランティア活動に参加いただきありがとうございました。私は土・日に次男が応援に来たので、後回しになっていた田浦の実家の作業を行いました。東海カーボン近くの災害ごみ置き場へ行く道はトラックが長く連なっていました。実家は車庫と倉庫が泥水に使ったままですが、今週も雨の予報で困っています。

湯の児から津奈木に出る道が復旧したので助かります。夕方、散歩がてら周辺を見て回りました。法面からまだたくさん水が出ています。段差があるところも見受けられます。

昼のニュースで大野小学校の学校再開が流れていました。渡邊校長先生と児童代表の大変な中での明るい声が届きました。

湯浦中も今日から学校が再開しました。豪雨災害への生徒の心のケアのため県教育委員会からスクールカウンセラーが派遣されましたので、1時間目は学級指導のあと生徒向け

のお話を、2・3時間目は交代で職員向けの講話をお願いしました。残念ながら私は参加することができませんでした。昨夕、法面の水に気を取られ段差で足をひねりほんのちょっと骨折、先ほどからギブス生活です。片付けの役に立てません、申し訳ない。(H)

【明日の登校について】020713

今夜から、明日7月14日(火)の朝にかけて、大雨が予想されます。地盤が緩んでいますので、通学路に危険を感じた場合や大雨で登校が困難な場合は、命を守ることを最優先に、各ご家庭で登校の可否についてご判断ください。

今夜から、明日7月14日(火)の朝にかけて、大雨が予想されます。地盤が緩んでいますので、通学路に危険を感じた場合や大雨で登校が困難な場合は、命を守ることを最優先に、各ご家庭で登校の可否についてご判断ください。

大雨、大雪、台風などの自然災害発生時でも芦北町の全学校が一斉に休校とならない場合があります。そのような場合でもお住まいの地域によって被害状況は異なりますので、通学路に危険を感じた場合や、土砂崩れ、増水などで登校が困難な場合は、命を守ることを最優先に、各ご家庭で登校の可否についてご判断ください。

なお、登校できない、落ち着いた後に登校する、避難したなどの場合は、登校中の事故発生ではないことの確認のため、必ず学校までご連絡ください。

【新聞記事より】020714

7月12日(日)付 熊本日日新聞より。記事は「芦北町はしばらく厳しい状況が続くと思う。支えてくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れずに前を向いて頑張っていくたい。」という平江さんの言葉で結ばれていました。

ラインをしたところ、お礼の言葉と「14日(火)の午後6時過ぎ、RKKテレビの「ゲッキン!」で、被災した店として生中継されるそうです。」との返信をいただきました。少しでも芦北の現状を伝えることができたかと話されていました。

# 被災スーパー 営業再開

## 芦北町の「ヒラキ」 「地域に恩返しを」



県南を中心に襲った豪雨で被災した芦北町花岡のスーパー「ヒラキ」。被災から7日目の10日、いち早く再開にこぎつけた。平江大八社長(58)は「大変な状況の中、駆けつけてくれた従業員や取引先の支援のおかげ。地域に恩返ししたい」と張り切る。

【1面参照】

4日の豪雨では、肥薩おれんじ鉄道佐敷駅一帯が水没。駅の隣にあるヒラキも約50センチの泥が積もった。平江さんが自宅から歩いて店にたどり着くと、4千万円かけて買い替えたばかりのショーケースは泥をかぶり、食料品の大半を処分せざるを得なかった。

この数年、人口減や高齢化の影響で売り上げは減少。昨年秋季の消費税増税を受けて新しいレジを導入するなど大きな出費が重なったところへ、追い打ちを

再開したスーパーの店内で、常連客と話す平江大八社長(左)  
10日、芦北町

かけるような今回の被災だった。

かつてない惨状に「めまいがした」と平江さん。だが、従業員や取引先、友人らが手伝いに駆けつけてくれた。「地域のお客さんが待っているんだ」。断水が続く中、急ピッチで泥のかき出しと消毒作業を進めた。

10日は、午前8時半の開店と同時に地元の買い物客が続々と来店。店員らと「家は大丈夫だった？」などと言葉を交わし合った。近くに住む本村知子さん(68)は「再開を待っていた。肉や魚、野菜類が手に入りにくかったので助かります」と笑顔で話した。

常連客の言葉に「全ての苦労が報われた気がした」という平江さん。休業で被災した経営

【やおいかんです】020715

「どぎゃんしたんですか。」来校された方からまず尋ねられます。

どこで知ったか、ラインも届きます。

「つっこけました。」「たいしたことはなかくです。」と答えています。

少し骨が欠けたようです。靱（じん）帯も切れてはいませんでした。鬱（うっ）血がやおいきません。今週末は実家の片付けの予定でしたが長靴が入りません。

松葉づえにも慣れました。エコノミー症候群にならんごつ校内ば動いてされきおったら、またつっこくるところでした。用心します。

ギプスが濡れないようにプチプチでカバーを作りました。ケガしたっちゃ楽しまんばいかんけん、昼休みに事務室で、赤いビニールテープを使って「ナオキ」のマーク（スウォッシュ）を作って貼り付けました。

近くにいた2年生女子の皆さんから上手だとほめられました。少し治りました。

【秀岳館高生 青春の泥】020716

令和2年7月16日付 熊本日日新聞25面より

佐敷中学校の吉本校長先生に、「土・日も手伝いに行きましようか？」と電話を掛けたところ、「ありがとうございます。秀岳館高校の生徒が手伝いに来てくれますので、自分の家の作業をされてください。」との返事でした。この記事のことでした。中川校長先生と秀岳館高校の皆さんには感謝の気持ちしかありません。

被災した民家で、泥だらけになって泥を集める秀岳館高の生徒たち  
14日、芦北町

## 秀岳館高生 青春の泥

人吉や芦北で連日の支援活動  
校長に直談判「少しでも力に」

豪雨で甚大な被害を受けた人吉市や芦北町で、八代市の秀岳館高の生徒たちが連日、泥だらけになって被災者の支援活動に取り組んでいる。

「ボランティアに行」の教育も大事だ（中）7日から土日曜も含めて下さい。生徒、川校長と、希望者め毎日現地入りしてたちが中川静也校長が保護者の許可を得ている。多い日は約30（89）に直談判。そこで、取り組むことし0人が参加。授業は別の日に補講をするなを流した。

2階建ての1階が天井近くまで浸水した同町日吉の緒方久子さん（76）宅では女子ソフトボール部の10人が、床下にたまった泥を集めて土のう袋に入れる作業を繰り返した。

全員が長袖、長ズボンに作業用手袋、長靴、マスクを着用し、作業後は消毒を徹底。8時以上ある土のう袋を運ぶ際は、筋トレになるかと互いに鼓舞し合っていた。

1年の中村希早さんは「被災された方の大変さを考えると、少しでも助けになればと思った。早く以前の暮らしに戻ってほしい。緒方さんは「一人暮らしだから本当に助かります。来てもらって良かった」と頭を下した。（元村彩）

【芦北高 再開めざし汗】O20717

令和2年7月17日付 熊本日日新聞27面より

湯浦中の卒業生、橋本くんの言葉が紹介されていました。頑張れ芦北高校！

「今週末は終業式だったんだよなあ〜。」そんな声が聞こえてきました。今は学校に来ることができることに強い喜びを感じます。

近くの川の氾濫で水に漬かり、廃棄する踏み台を運ぶ  
芦北高の生徒たち=15日午後、芦北町



## 芦北高 再開めざし汗

### 校舎浸水 生徒ら片付け

芦北町の芦北高は、豪雨で校舎や農業用ハウスが浸水して休校した。20日の再開を目指し、職員や生徒が自ら片付けに汗を流す。佐敷川と乙千屋川の合流地点に近い同高。3日深夜からの豪雨で両川があふれ、一帯は1・4メートル浸水。1階の1年生の教室などが漬かり、農業科の調理機器や福祉科実習用のベッドも被害に遭った。

「泥がすこく、玄関までたどり着くのも難しかった」と丁薫校長。卒業生らの手も借りて校舎内の泥をかき出し、15日は職員や生徒が、棚や机を廃棄するため運び出す作業に追われた。

「1日も早く再開してほしい」と林業科3年の橋本魁翔さん。主将を務める野球部のグラウンドや道具倉庫も被災。「ショックだけど、(23日からの)大会で頑張り町を元気づけたい」と汗を拭く。再開準備が進む中、課題となるのが通学の足の確保だ。多くの生徒が利用する肥薩おれんじ鉄道は連休し、代替バスの運行を計画していると聞く。発表を待ちたい」と丁校長。

一方で校舎より一段低い場所の農場は手付かずのまま。2メートル以上浸水し、農業用ハウス10棟中7棟が水没。流れ込んだ泥が15センチほどもたまっている。学校名物のかんきつ「不知火」や、シクラメンも無残な姿となった。

「重機が入れず、泥出しは手作業。急ぎたいが、乾かないと作業もできない」と農業科実習教師の小川浩史さん(39)。果樹が枯れると、育成には10年ほどかかるという。「病気が出なければよいが」と心配そうに木を見上げた。(石本智)

【いろは歌】020718

いろはにほへと ちりぬるを わかよたれそ つねならむ  
うみのおくやま けふこえて あさきゆめみし 糸ひもせずん  
色は匂へど 散りぬるを 我が世誰そ 常ならむ  
有為の奥山 今日越えて 浅き夢見じ 酔ひもせず

七五を四回繰り返す「今様」という形式で、全ての仮名を1回ずつ使って作られた「いろは歌」、10世紀末から11世紀中頃にかけてできたようです。明治36年に新聞万朝報で募集した「いろは歌」の1等はこれでした。

とりなくこゑす ゆめさませ みよあけわたる ひんかしを  
そらいろはえて おきつへに ほふねむれぬぬ もやのうち  
鳥啼く声す 夢覚ませ 見よ明け渡る 東を  
空色映えて 沖つ辺に 帆船群れぬぬ 靄の中

7月3日の記号問題の規則性の話に戻ります。私は50問の記号で答える問題を出題する時は、この歌を使っていました。生徒はなぜ記号に「ぬ」や「糸」が入っているのかと聞いていたようです。もう問題を作ることはないので30年目のネタ晴らしです。(H)

【妖怪】020719

「アマビエ」のイラストをあちらこちらで見かけます。何度か繰り返される妖怪ブームの中で育った私としては、日常生活の中で妖怪が取り上げられるのはうれしいことです。

去年は「妖怪人間ベム」が放送終了50周年に当たっていたため、廉価版のDVDが発売されました。数年前に亀梨和也さん(ベム)、杏さん(ベラ)、鈴木福さん(ベロ)でドラマ化もされています。アニメが放送されたのと同時期には「ゲゲゲの鬼太郎」や「どろろ」も放映されており、妖怪ブームの最中でした。クモ男、人間こうもり、さそり男と怪人が続く「仮面ライダー」もかなりおどろおどろしい内容です。

3・4歳の頃のアニメのため、一つ一つの話は忘れてしまっていたのですが、オープニングの実験室の様子は嫌な感じで心に残っています。

子どもの頃、一番怖かったテレビ番組は「仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌」の珠を持つ八犬土が登場する、NHK人形劇「新八犬伝」でした。通常はそうでもありませんが、時々登場する怨霊「玉梓(たまずさ)」の登場時の「われこそは、玉梓が怨霊」の声、造形の恐ろしさ。怖いけど見たい。母によると、後ずさりをしながら見ていたらしいです。

社会科の授業でもチャンスとばかりに怖い話を時々していました。「平将門の怨霊」、「菅原道真の祟り」、「耳なし芳一」が十八番です。もちろん指導案の過程には「脱線」のところに位置づけています。(H)

#### 【土・日】020720

佐敷に住んでいる息子の床上浸水の片付けもあらかた終えたため、土・日はやっと田浦の実家の片付けをすることができました。床下浸水でしたが、車庫に置いていた宝の山が泥水だらけです。6月末に湯の児から田浦に運び込んだばかりで何というタイミングの悪さ。こんなものです。

未開封の仮面ライダークウガの変身ベルト、怪獣のフィギュア、スーパー戦隊ロボ、泥も乾いて遺跡からの発掘作業のようです。箱を開くたびにため息が出ます。息子たちが小さかった頃の思い出とセットとなっているため、なかなか作業が進みません。近くから息子の「おっ、マイクロマンだ。懐かしい。」の音が聞こえてきます。どうしても惜しいものは丁寧に洗って乾かしています。

保育園の連絡ノートが一番ショックです。息子たちが生まれた日から誕生日ごとに買い続けて保存していた新聞もゴミ袋の中へ。左足首は湿布を貼ったところの日焼けがバッチリ。今日は診察日なのにギブスを外して過ごしていたことがバレバレです。(H)

#### 【お手伝い大賞】020721

昨夜は、今年度第2回のPTA執行部会を開き、夏休みの「お手伝い大賞」、体育大会前の「奉仕作業・資源回収」、「スマホ・携帯安全教室」等の計画について検討しました。

お手伝い大賞は、生徒と保護者が話し合っどどんな手伝いをするかを決め、継続して取り組むことで親子の絆を深め、家族の一員としての自覚を促すものです。9月にPTA執行部会で審査を行い、文化祭で表彰を行う予定です。

少し古い調査ですが「非行原因に関する総合的研究調査」によると、家事の手伝いがあるかの問いに、「決まったものがある」と回答した割合は、一般少年が（小学生34.4%、中学生28.5%、高校生22.1%）であるのに対し、非行少年は（小学生25.0%、中学生19.4%、高校生17.8%）と少ないということです。「ほとんど手伝わない」はその差がさらに開きます。決まった手伝いがあるということは「あなたは家族の大切な一人だ」というメッセージとして伝わるようです。期間終了後も継続できるような手伝いがあると良いですね。

また、お手伝いの内容を決める時、「男性（女性）だからこういった手伝いが向いている」といった、セクシャルハラスメントにつながる性別役割分担意識がないかということについても考える機会にしてみてください。(H)

#### 【4連休中の部活動】020722

明日から4連休です。スポーツ大会の中止を受け、各部活動で3年生最後の大会や練習試合が開かれます。コロナウィルス感染症拡大防止のため、事前に登録した人しか会場に入ることはできませんが、湯浦から声援をお願いします。

【野球部】天候等により会場や開始時刻が変更される場合もあります。

25日(土) エコパーク水俣：1回戦対田浦中(11:00)  
26日(日) 塩浜グラウンド：2回戦対津奈木中(9:00～)  
エコパーク：決勝(12:00～)

【バスケットボール部】開始時刻は目安

女子：25日(土) 旧水俣三中：1回戦対水俣一中(9:15～)、以降は1回戦の結果による。

女子：26日(日) 水俣市総体：1回戦敗者戦(10:30～)、女子決勝(13:00～)

男子：26日(日) 水俣市総体：対水俣二中(9:15～)、対水俣一中(14:15～)

【昭和55年7月19日①】020723

校長室の資料整理をしていたら、昭和55年7月19日の写真を見つけました。湯浦中学校の現校舎落成式の日です。まずは、旧校舎の写真から。学級で撮影した旧校舎とお別れと題する写真もありました。よく見ると知った顔がちらほら、高校時代の同級生のようです。先日、数十年ぶりに会った湯南区長さんも写っているような。(H)



【昭和55年7月19日②】 020724

新校舎完成、真っ白に輝いています。これから伸び行く湯浦中です。(H)



【昭和55年7月19日③】 020725

いよいよ7月19日、落成式です。餅投げや、地域の踊りなどもあり随分にぎわったようです。校旗も交代です。あれから40年。

秘蔵画像を発見次第、また掲載します。(H)



### 【実家で過ごす】020726

今日で4連休も終わり、本来でしたら東京オリンピックを観て過ごしたはずでしたね。学校が閉まっているため、1年1組のメダカたちは4日間を実家（校長室ベランダ）で過ごしました。他の家族と混ざらないように別宅（アヒルのバケツ）を用意し、部活動にきた1年生がエサをあげました。明日、1年1組の教室に帰り、夏休み期間はまた実家で過ごす予定です。



### 【みんなちがって、みんないい】020727

今日は人権集会でした。そこで、こんな話をしました。

私は背が高いと言われることが多いのですが、世界で平均身長が一番高いオランダの男性の平均身長は184cm、女性は171cmだそうです。オランダでは私は平均ということになります。

食事のとするための道具は大きく分けると箸で食べる、ナイフやフォーク、スプーンで食べる、手で食べるの3つあります。割合は箸30%、ナイフやフォーク30%、手40%だそうです。当たり前だと思っていることが、当たり前ではない。よくある話です。

湯浦中では当たり前だったことが、外に出ると違うということがあるかも知れません。

でも「違う」ということは、 $1+1=5$ といったテストの解答のように「間違っている」「おかしい」ということなのではないでしょうか。

ヒトの遺伝子の情報を印刷製本すると26万2000ページほど（広辞苑約90冊分）になるそうですが、そのうち一人一人違うのは500ページほど。99.9%近くは同じだそうです。「違い」はそれぞれの「個性」に当たる部分。0.1%の「違い」を見つけて「私（たち）と違う」と非難する。そういう私たちもそれぞれ0.1%は違うのに。

左右の人の顔を見て、0.1%の「違い」を取り除き、生徒、先生方全員が全く同じ姿かたち、考え、行動。100%一致した湯浦中を想像してください。

小学校3年生では、金子みすゞさんの『わたしと小鳥とすずと』を学習します。

わたしが両手をひろげても、お空はちっともとべないが、

とべる小鳥はわたしのよう、地面（じべた）をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすっても、きれいな音はでないけど、

あの鳴るすずはわたしのよう、たくさんのうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい。

「自分を大切にするように、人も大切に作る心」、「相手の良さに気づき、素直に認めることができる心」はじまりは「みんなちがって、みんないい」です。（H）

### 【個性を磨こう】020728

先月、現在松橋中に勤務しているN先生から「学級通信に校長先生の『個性と表現』の話を書きました。」というメールが届きました。うれしいことです。こんな内容です。

ウルトラマンのデザインをしたのは、彫刻家の成田亨氏。「ベムラー」という名称で企画され、最初はガルーダの意匠を取り入れたデザインが提案されましたが、そこから無駄を削り、広隆寺の弥勒菩薩半跏思惟像にも似たアルカイックスマイル（無表情の中で口角を上げ、微笑みを浮かべた表情）をたたえたデザインが完成しました。

カラー放送が始まるため、ブルーバック合成で透き通って見えないように、色は銀色と赤になりました。口が動く設定でしたが、口周りにしわが寄ってしまい、Bタイプ、Cタイプでは固定した口が変わっています。成田氏は、全体のバランスを崩すという視点から、カラータイマーを付けることには最後まで反対したそうです。

「個性」と「表現」という言葉があります。大きな円が1つと、中に小さな円が2つ、縦線が1本で描けるウルトラマン。大きな円が1つと、中に小さな円が2つ、斜めの線が2本で描ける仮面ライダー。

あらゆる無駄をそぎ落とし、最小限の線で分かるヒーローの「個性」。後の角がついたウルトラマン、顔にライダーと書かれたデザインの仮面ライダー。それは、全力で個性を磨いてきた者たちが、先達と自分を差別化するための「表現」でしかありません。あくまでも先輩たちが磨き上げた「個性」を基盤として作り上げたものです。

みんなちがって、みんないい。自分だけの輝く「個性」を磨きましょう。(H)

### 【アイス指数】020729

毎夕、勤務終了後に田浦まで帰り、少しずつ片付けていましたがなかなか作業は進みません。やっと晴れたので今日は職員会議前まで休みを取りました。父が植木の仕事をしていたので、その道具や材木なども随分水没していました。「いつか使う」、「いつかいつね。」捨てる、捨てないで母の合意を取るのに苦労しました。床下はそのままですが、とりあえず目途が立ちました。

今日は暑い日でした。作業をしていて汗が止まりません。少し涼しくなる話を。日本アイスクリーム協会のHPによると、20代~40代の男女人300人を対象の調査で、アイスクリームがおいしく感じられる気温は、53.0%が「25℃ぐらい」、25.0%が「20℃ぐらい」と回答、平均で24.1℃という結果でした。また、男性25.0℃、女性23.2℃と、女性の方がアイスクリームの食べごろ温度が低めだそうです。

気温が22~23℃を超えるとアイスクリームが、30℃を超えると氷菓やかき氷が売れるようになると言われていますが、日本気象協会のHPには『アイスクリーム指数』のページがあり、「アイスが食べたくなる」度合いを、天気や気温などのデータから計算しています。数字が大きいほど「アイスが食べたい！」と感じる気象条件で、今日の芦北町の指数は100でした。(H)

【そうなんです。】020730

若い人にインタビューをして、答えることができないことを「常識なのに。」と笑うような番組もありますが、子どもの教科書を開いてみてください。特に「地理」、「歴史」の内容は昔と大きく変化しています。教えていないから知らないのが当たり前です。逆に、世界最古の人類を「アウストラロピテクス」と答えたら今の中高生に笑われます。現行の教科書では「サハラントロプス・チャデンシス」です。

ネットにこんな記事がありました。あるテストで「インドで、小麦粉からつくられているパンはなんですか。」という問題。

ある生徒の解答は「そうです。」

笑い話にしてしまうのは簡単ですが、間違えさせないようにするにはどのような設問にすればよかったですでしょうか。「文末を“パンの名前を答えなさい。”」、「“なん”を漢字で“何”にする。」にするのも良いでしょう。しかし、「そもそもインドで一般的に食べられるのは“チャパティ”や“米”が主流なので、“ナン”を答えさせるのはクイズレベル。」「すべての教科書で扱っているわけではない内容を問うのは、学習の定着度を測るのに適当ではない。」などいろいろな意見が出ます。社会科担当からすると突っ込みどころ満載で、この記事事態本当なのかと考えるところです。面白い話ですけど。(H)

【モラル・ルール】020731

中国の秦の時代の終わり、都を制圧した劉邦は「殺すな」、「傷つけるな」、「盗むな」の3つの法を施行しました。混乱の時代、シンプルな法が効果的でした。学校に置き換えると、「殺すな」、「傷つけるな」は人を死に追いやることや一生消えない心の傷をつくることにつながる「いじめ」や「差別」、「からかい」にあたり、「盗むな」は人の物を隠したり、本人の許可なく人の物を使ったりということにあたるのではないのでしょうか。

江戸時代、会津地方では同じ町に住む6歳から9歳までの藩士の子どもたち10人前後で「什（じゅう）」という集まりをつくり、掟（「嘘言（うそ）を言ふことはなりませぬ。」、「卑怯な振舞をしてはなりませぬ。」、「弱い者をいぢめてはなりませぬ」など）を守った生活が1日できたかどうかという点検をして、決まりを破った者には自分たちで罰を与えていました。決まりの最後は「ならぬことはならぬものです。」で締めくくられていますが、これは「決まりは守るものである。」というような意味だそうです。将来、戦場に出ることが義務付けられた子どもたちですから、自分たちの命を守るためにも「規律」を第一義にしたということが分かります。

さて、私たちの言動を縛るものに「ルール（破れば罰せられる決まり事）」、「マナー（礼儀作法）」、「モラル（倫理観・道徳意識）」、「タブー（宗教的禁忌）」等があります。つい最近、知り合いからのメールで、新型コロナウイルス感染症に関しての情報を県の発表前に知ったということがあったようです。おかしいと感じた人も多かったようですが、その感覚が当たり前です。この事例はどれにあたるでしょう。(H)